

平成27年3月

第64号

発行 御殿場市文化協会

加盟団体数 139団体
会員数(H27年3月現在) 約4,000名

くろつぐみ

(市鳥)
くろつぐみ(市木) けやき
(市花) 富士桜富士山を生かした
文化活動を

御殿場市文化協会会長

鳥宮 暁秀

平成二十六年度の自主事業、芸術祭、協会の諸行事など会員の皆様のご協力により無事終了できました事を心より感謝申し上げます。

この数年の歩みと今後の活動についてお話ししたいと思います。

一、文化協会の存在と今後の活動

数年前より活発な活動を行っていましたが、市へのアピール、行政(市議会議員も含む)に対しての具体的な内容の理解などがなされていませんでした。その点を大いに改革したことにより市民や行政に認識されスムーズな運営がなされるようになりました。

二、充実してきた自主事業と芸術祭の今後

協会の事業といえば芸術祭が主流であった時代から、協会独自の事業がなければ協会としての意義が見出せないことから、「名画劇場」(十七回)、文化少年団体験教室(十二回)、国民文化祭の茶会を記念してのみみじ茶会(五回)、それぞれの特徴を活かして開催を重ね多くの市民の方々に内容が浸透しつつあることは嬉しい限りであります。芸術

祭もステージ、展示、その他の部門におかれましても向上した中身の濃い、そして市民を感動させる内容が多くなってきました。今後は、協会に入っている人たちの発表会でなく、一般市民が気軽に参加できる環境をつくっていくことが望まれています。

三、市民会館における事務局の貢献度

御殿場総合サービスの一員として事務局が御殿場市民会館に入った事は、(土)日をはじめ市民との窓口業務が円滑となり、その貢献度は大きいものがあります。また、会館との共催事業であるカルチャー教室を開催したことは、文化の底辺の拡大に大きな役割を果たしていると思います。

四、富士山を生かした文化活動

富士山が世界遺産になって二年目を迎えます。これからは、富士山をより生かした活動が必要になってまいります。富士の麓での色々な催しをどう展開していくかが課題です。

いずれにしてもこの数年間において協会をとりまく社会状況も変化しています。それに対応し、運営していくことも必要なことでありましよう。市の文化活動は市民が中心となり、主役となって進めていかなければなりません。その推進役としての文化協会の果す役割は実に大きいといえます。



市民芸術祭



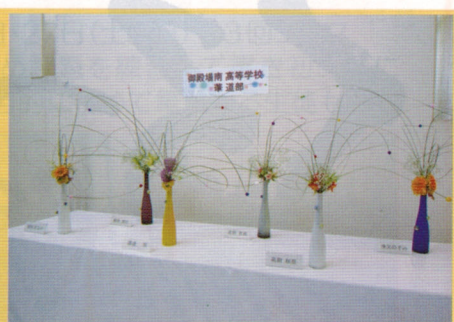
オープニングセレモニー

6.14



華道展

6.14~15



洋舞のつどい

6.22



コーラスフェスティバル

7.6



ジュニアフェスティバル

8.17



ほのぼのコンサート

9.7



将棋大会

9.28



吹奏楽のつどい

10.4



書道展

10.10~13



囲碁大会

10.11



美術展

10.16~19



日本芸能のつどい

10.19



平成26年度ごてんば



邦楽のつどい

10.26



和装展

11.1~2



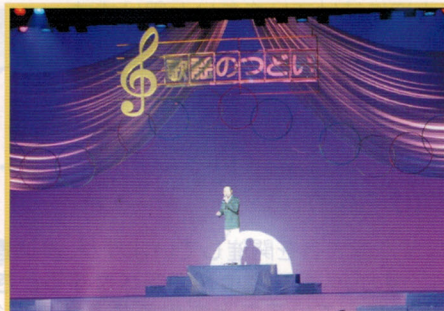
文化展

11.14~16



文化展

11.14~16



歌謡のつどい

11.15



アマチュアダンスフェスティバル

11.16



写真展

11.28~30



市民芸術祭表彰式

12.13



優秀作品展

12.13~21

ごてんば市民芸術祭 特別賞入賞者

写真展 一般の部

《芸術大賞》	「勝負」	勝又 孝 (中畑)
《市長賞》	「小さい踊り子たち」	山内 玲奈 (東田中)
《市議会議長賞》	「早くしてね」	勝又 悦朗 (中畑)
《教育長賞》	「帰り道」	林 邦良 (古沢)
《文化協会長賞》	「泥沼に跳ねる」	勝又 和一 (神山)

写真展 高校生の部

《芸術大賞》	「Fantasy」	芹澤 碧史 (県立小山高等学校)
《市長賞》	「PEACE」	相良 翔 (県立小山高等学校)
《市議会議長賞》	「Line」	郡 誉人 (県立小山高等学校)
《教育長賞》	「ひとりの放課後」	市川 雄大 (県立小山高等学校)

美術展 絵画の部

《芸術大賞》	岩田 純子	《教育長賞》	山本 直子
《市長賞》	杉江 敏子	《文化協会長賞》	鷲尾 祐一
《市議会議長賞》	小林 茂		

書道展

創作の部	《芸術大賞》	入枝 伊草子 (印野)
	《市長賞》	小松 亜美 (二子)
	《市議会議長賞》	湯山 瑞應 (塚原)
	《教育長賞》	斉藤 和美 (永塚)
	《文化協会長賞》	芹澤 利風 (二の岡)
臨書の部	《芸術大賞》	菅沼 礼子 (保土沢)

市民文芸「ごてんば」第25号入受賞者

小説	《市長賞》	神谷 正明 (萩原)
詩	《市長賞》	植田 洋子 (川島田)
短歌	《市長賞》	鈴木 かつ江 (印野)
俳句	《市長賞》	勝又 昭雄 (萩原)
川柳	《市長賞》	勝亦 千香子 (神場)

～文化の風～

手まり あげぼの会

勝間田 文子



手まりの始まりは、室町時代といわれ六百年くらいの歴史があり、全盛になったのは民間で綿の栽培が普及し、もめん糸が得られる江戸時代の中期以後といわれています。御殿場では文化協会主催で、手まり教室を迎先生が始められ、大勢の方が作られるようになり、初級から中級、上級と進んでゆく方がいらっしゃいます。

毎年文化少年団体験学習にも取り入れていただき、子供達にも喜んでもらえるようになりました。近年では海外でも日本の手まりが広がりを見せています。

これからも日本古来の伝統的な手まりを、愛情を持ち、一つ一つの作品を作り上げる時間を大切に続けていきたいと思ひます。



みくりや囲碁同好会

横山 秋好



もっと囲碁仲間を広げていきたい

毎年、秋に市民芸術祭囲碁大会を開催していますが、参加者は50～60名となっています。現在会員登録は約100名ですが、大会の開催通知を送付するときに、物故者が毎年2～3人います。会員の多くが70歳前後になっていることを考えるとやむを得ませんが、会員データから物故者のデータを削除するときは残念でなりません。また、同時に息を引き取る時まで好きな囲碁を楽しんでいたことを考えると、同好者として誇りに思うものであります。

会員の高齢化現象は、他の文化協会団体の中でも同じ傾向があると思ひます。常に新しい会員の加入を進めていかないと組織の運営ができない事態になります。私は、囲碁大会の開催だけでは、囲碁愛好者の拡大にはならないのではないかと、市役所在職中の数年前からボランティアで、5歳から小学6年生までの子どもを対象に、「こども囲碁教室」を月2回開催してきました。また、退職した2年前から、市民会館の文化事業として大人のための「初心者囲碁教室」を月2回開催しています。

子ども教室では、あまりむずかしいことは教えずに、お菓子を賞品にして年2回のリーグ戦を行うなど、とにかく楽しい教室にしていくことに心がけています。唯一厳しくしていることは、最初と最後の挨拶を励行していることです。大人の教室は、参加者は全くの初心者と、囲碁を少ししかじったことがあるが、他の囲碁グループに入るのも自信がないという人たちです。女性の生徒もいます。

子どもの教室では9路盤を使い、大人の教室では13路盤を使っています。最初から19路盤で覚えるのは、途中で挫折することもあるので、9路盤と13路盤の魅力は絶大です。特に、13路盤は、序盤から戦いが始まり対局も早く終わることから、囲碁人口拡大のために、これからもっと普及すれば良いと考えています。

御殿場民踊会

芹澤 智子



民踊を愛する私達が文化協会に入会して、二十三、四年になります。私が踊る民踊に出会ったのは、夏の盆踊りに参加したのがきっかけで、早や四十年がすぎました。今では全国を回りながら、私達先祖から受け継いできた来た各地方の民踊、北は北海道の「ソーラン節」南は沖縄の「安里屋ゆんた」等々、四十七都道府県のいろいろな伝承民踊を日本の文化として守り、多くのみな様と共に広く大きくなる様に努力しています。みんなで楽しく踊り、みんなで勉強をしています。

又、このすばらしい文化を宝として次世代の人々へ継続していただき、特に若い人達に伝えたいといつも考えております。そして子供達にも、なんとか民踊を教えたいと思ひ、学校の授業時間の中にも組入れていただければ楽しい子どもたちの踊りの時間が出来、和気合々のスポーツの一環としてのすばらしい授業となると思ひます。

さて、私達が勉強している伝承民踊を発表する、ごてんば市民芸術祭の「日本芸能のつどい」は十月十八日に市民会館大ホールで行いますので多くの皆様のお越しをお待ちしております。

出前講座コーナー

小、中学校での総合学習や、父兄対象の体験学級などの様々な文化体験の場へ協会から講師として、出向いています。

○御殿場西中学校 家庭教育学級

押し花教室(押し花額) 押し花同好会・滝口美枝子

市民交流センターふじざくらにて17名の参加のもと行いました。先生が自宅で育てられた花や葉を押し花にして、それを使って個々の感性をいかしてとても素晴らしい作品が出来上がりました。



すごく不器用でちゃんと作れるか心配でしたが、先生のおかげでとても素敵な作品が出来ました。



○高根中学校地域交流会

茶道体験

宗孝会・森岡和鶴子



いけばな体験

千家古流・滝口カヨ子

〈生徒より〉

♥とても楽しく、うれしくて来年はもう一回やりたいと思いました。楽しみにしています。

♠地域交流行事で昨年と2回華道をやらせてもらいました。1時間という短い時間でしたが、その中で華道についての、華道の始まりや生け方をていねいに教えていただき楽しい時間を過ごせました。



○御殿場中学ときどきわくわく体験

盆栽教室

さつき盆栽会・川波俊昭

〈生徒より〉

♥先生の盆栽の説明や実技がおもしろくわかりやすかったので盆栽を楽しく体験できました。印象に残っているのは針金で木の枝の形を整えたりいろいろな形を作って自分らしい盆栽を作る事です。僕は先生の技に少しでも近づき最高の盆栽を作ろうとしましたが、なかなか難しく時間がかかりました。でも先生のていねいな教え方でとても満足しながらやりきる事ができました。楽しくプロの技術を教えてもらえるドキドキワクワク講座に来年もぜひ来て欲しいです。

♠僕は盆栽は初めてで上手に出来るか心配だったけど、思っていた以上に上手に作る事ができました。100年以上経った先生の盆栽を見せていただいたら僕もこんなにすごいのが育てられたらいいな、と思いました。この盆栽を通して、盆栽の楽しさや奥の深さを知り、とても興味をもちました。これから僕の作った盆栽が立派になっていくことを想像するとワクワクします。これからも大切にしていきたいです。



青少年交流の家祭り オープンハウス2014

平成26年 10月11～12日

「体験のかぜをおこそう」を歌い文句に自然に囲まれた会場で、協会加盟団体がステージと展示、体験、出店で参加しました。

●ステージパフォーマンス（つどいの広場）参加団体
吹奏楽・フラダンス・ジャズダンス

●体験・展示・出店コーナー（研修館富士）参加団体

盆栽展示・絹小物作りと展示・組紐体験・折り紙教室・華道教室・茶道教室・フラワーデザイン販売



第24回国民文化祭開催記念

第5回 富士の恵みもみじ茶会

平成26年 11月2日(日) 午前9:30～午後3:00 秩父宮記念公園母屋にて

●風情あふれる昔のままの佇まいの母屋で、各席とも約200名の方々に秋のお茶席を楽しんでいただきました。



煎茶席(皇風煎茶禮式)母屋西の間



抹茶席(表千家 宗沁会)記念館御寝所

27年1月11日(日)13時～ 秩父宮記念公園

新春コンサートに参加して 展示10日～12日



市民会館カルチャー尺八教室の生徒さんも参加し、会場の皆さんも一緒に春の歌メドレーを歌い和やかな雰囲気でした。

新春 にふさわしい、瓢山会・秦瓢山さん社中、他による尺八、琴の演奏に長田啓翠さんの書と川波俊昭さんの盆栽の展示が華を添えました。

また、多目的室では、藤工芸あじろの会・川口修江さん、彩花工房・富士原浩次さん、アートフラワー創作会・高橋順子さん達が展示で参加しました。

日頃それぞれの分野で活動している会員がコラボレーションすることでお互いの作品をより引き立てようと思いを込めての企画でした。



市民会館子どもカルチャー教室好評開催中!

〈伝統文化子どもいけばな教室〉

季節を取り入れながらの月1回のいけばな教室。

最後にホールエントランスにてミニ華道展開催
(27年2月7・8日)



〈第3回子ども書き初め特別講座〉

12月13日・20日・27日(土曜日) 3回コース
冬休みの書き初め課題を練習して書き初め展に出品しよう! を目的に初めて筆を握る生徒も含め3日間で述べ114名の参加。



27年1月25日第67回静岡県書きぞめ展御殿場地区展表彰式

GoGo863 開局!

富士山GOGOエフエム

2014年3月から御殿場にもついにFMラジオ局が開局しました! さらに昨年秋より、文化協会の個団体、もしくは部門の方がラジオ出演をしています。

◎番組名: Fujiyama Sunshine (フジヤマサンシャイン)
“カルチャーナビ”コーナー: 毎週木曜日13:00~13:10

このコーナーでは、御殿場市文化協会の日々文化活動に精進している団体にスポットをあて、2週にわたるスタジオに向かい生出演して、活動内容や団体秘話、これまでの歩み、イベントなどのとっておき情報などをパーソナリティーとともに楽しいトークで紹介しています。

平成27年度
ごてんば市民芸術祭

スケジュール

◎は展示部門
◆はステーション部門
★はその他

開催期日	実施事業	場所
6月13日(土)	◎オープニングセレモニー	市民会館エントランス
6月13日(土)~14日(日)	◆華道展	市民会館小ホール
6月13日(土)~14日(日)	◎着物体験	市民会館和室
6月21日(日)	★洋舞のつどい	市民会館大ホール
7月 5日(日)	★コーラスフェスティバル	市民会館大ホール
8月 9日(日)	★ジュニアフェスティバル	市民会館大ホール
9月27日(日)	★ほのほのコンサート	市民会館小ホール
10月 1日(木)~ 4日(日)	◆写真展	市民会館小ホール
10月 4日(日)	★邦楽のつどい	市民会館大ホール
10月 4日(日)	◎将棋大会	市民会館会議棟
10月 9日(金)~12日(月・祝)	◆書道展	市民会館小ホール
10月10日(土)~12日(月・祝)	◆武器刀剣展	秩父宮記念公園
10月10日(土)	◎囲碁大会	市民交流センター「ふじざくら」
10月10日(土)~18日(日)	◆ポスター原画作品展	市民会館展示ホール
10月12日(月・祝)	★吹奏楽のつどい	市民会館大ホール
10月16日(金)~18日(日)	◆美術展	市民会館小ホール
10月18日(日)	★日本芸能のつどい	市民会館大ホール
10月31日(土)	◎総合表彰式(写真・書道・美術・ポスター原画)	市民会館小ホール
10月31日(土)~11月1日(日)	◆和装作品展示 ◎着物の着付け体験 ◎茶会	秩父宮記念公園
10月31日(土)~11月6日(金)	◆優秀作品展	市民会館展示ホール
11月13日(金)~15日(日)	◆文化展(園芸・手工芸・俳句・短歌等)	市民会館小ホール
11月14日(土)	★歌謡のつどい	市民会館大ホール
11月15日(日)	★アマチュアダンスフェスティバル	市民交流センター「ふじざくら」
平成28年 2月 5日(金)~8日(月)	◆美術幼年展	市民会館小ホール・展示ホール

※日程・会場は変更になる場合があります。

題字/鳥宮 暁秀

御殿場市文化協会 御殿場市民会館内 〒412-0042 御殿場市萩原183-1
URL <http://gotemba-bunka.jp> TEL 0550-82-4533